



こんにちは

村田 けい子

です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-

発行/日 8534 民主党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56)

2868

2020.3.27

No244

3月議会

エレベーター設置に11月ごろ完成予定 約3,500万円

— 両角町長初の本格予算 —

・役場庁舎にエレベーター設置

国の補助（ユニバーサルデザイン化事業）の認定を受け、起債充当率90%。10年で償還予定。50%が交付税措置される。1割の約360万円が一般財源から。

地下1～4階まで、11人乗りのスペースがあるが、6人乗りが現実的とのこと。4月に設計、11月ごろ完成を見込む。

・交通災害共済掛金 今年も 36.2万円

町は、高校生以下、障がい者等の交通災害共済掛け金年500円を町の負担でかけています。私も去年、自転車で転んで通院しましたが共済金が下りました。助かりますよね。

・町民祭り、参加者を増やすには？ 470万円

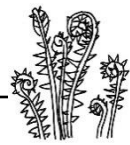
広い町民団体も参加できるようにしては？ 各部落へシャトルバスを運行しては？ など提案

・電算システム共同化事業

現在事務事業を委託している(株)電算に共同利用を依頼することに。3430万円。

これまでは3850万円。

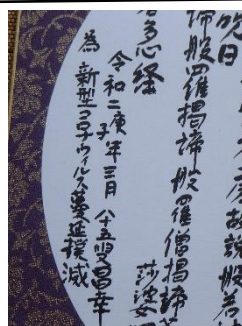
(5年間で1億6千万円の負担金を支払う。R3年から次期5年が始まる。前期で払いすぎた2500万円が戻ってくることになっている。) 小宮山町長時代に調印した共同化事業。いくらになるか金額が示されないまま契約し、米村町長が脱退しようとしたましたが、契約は破棄できず、負担金を払い続けました。(途中脱退でも負担金を支払う契約になっていた。)



山茱萸(サンシュユ)が光を集めて咲いています。我が家のフクジュソウ・ミニ水仙・サクランボの花もほころび始めました。春ですね。



カタクリ



般若心経に
思いを込めて

今週のパチ



久しぶりに尋ねてみるとご近所のRさんは、なんと般若心経を何枚も色紙にしたためてありました。『為 新型コロナウイルス蔓延撲滅』最後の一行。

老人クラブや区の諸行事がすべて中止となり、人の往来も絶えて「一日も早く、コロナ禍が収束してほしい」の思いのこもった色紙でした。農閑期を利用して、書の修行に昼夜を分かたず精進するRさん、八十五歳。

時間を無駄にせず常に挑戦する「万年青年ここにあり！」

●みぞつくり 4月5日(日)

9条を守る立科の会

これがホントの手前味噌づくり

場所 柳沢地区 金光 宅
参加費 300円
金光さん 090・2156・8536



索道事業 指定管理の募集始まる！

令和2年11月1日～令和7年3月31日までの4年5月間

(3月26日ホームページ上にアップ 詳細はホームページをご覧ください)

これまでの索道事業の利用者数、事業内容を紹介したうえでの募集となっています。

●募集期間 3月26日～4月8日(水)まで 概要をご紹介します。

○説明会 令和2年4月8日(水曜日) 午後1時30分から午後3時30分

白樺高原総合観光センター(白樺高原高原国際スキー場)

各団体3名まで、6日までに事前連絡

○運営方針

利用者の安全対策/地域の産業振興と活性化/地域の人材を積極的に活用/町・教育委員会後援事業に積極的に協力

○特記事項

1、雇用者の身分保障 2、スキー場内の事業者と連携・協力すること 3、信州立科観光協会に加入すること。4、地元観光事業者と協調・共存に配慮 5、現存のスキー学校の継続営業を認めること 6、合同の宣伝活動に参加 6、地元の給油所の利用

○費用負担…原則として指定管理業務に掛かる経費は指定管理者が負担。

・資本的投資については協議による改修計画をつくり、町が負担。

・総合観光センター、御泉水ビジターセンターの修繕費、一件50万円以上の

町負担。

・自然園遊歩道など整備は町負担

・スキー施設などの消耗品など、年間2,000万円までは指定管理者負担。

○賃貸料

・施設賃貸料 1,000万円(初年度は相談)

・土地・建物使用料 約800万円

・町が負担している建物共済、自動車共済、圧雪車のリース料など合計870万円のうち、相当分を指定管理者が負担

○営業収益の一定割合を町に納付、会計年度終了後50日以内。その内容は事業計画書で提案の事。

ご意見をお聞かせください。



新規

・移住促進事業新築住宅補助 600万円

これまでの定住者も対象とした事業から、移住者に特化した補助内容に変更。

・移住者・町を離れて5年以上たった人も可。

50万円

・40歳未満、15歳以下の子供扶養している人

50万円

・申請時に町内に就職している人 50万円

(R2.4.1～R6年の5年間の制度)

就職は、住民票を移してから10年以内であ

れば申請できる。

・立科町合併65周年記念事業 約200万円

記念品、講師謝礼、DVD作成費

町のガイドブック 5万部作製

外国語版 30万円

・企業誘致奨励事業 282万円

1,000万円以上の新增設の施設・設備に対して付加される固定資産税相当額を奨励金として5年間交付。

・5人以上常時雇用

・環境に良い設備、大気排出・水質・浄化槽など県の保証のある企業

・観光地のトイレ改修

①蓼科牧場大駐車場の公衆トイレの大規模改修…洋式化・オストメイト・臭気対策など本格的にリニューアル、その間は仮設。

②第二牧場公衆トイレの改修

③クロスカントリーコース入口に仮設トイレ

④陣内マス釣り場/和式を洋式に。

男子1、女子2か所